

## 新型コロナウイルスをしよう！

非常事態宣言・外出自粛が要請され、放課後等デイサービスについても、次々と休所する事業所が増えていきます。学校にも行けない、放デイにも行けない、遊びにも行けない、買い物にも行けない…という今の状況は、子どもたちにとっても、ご家庭にとっても、大変な状況だと思います。

今のこの状況を子どもたちにどう伝えていけばいいのか、難しい課題だと思います。

そこで今回は、「新型コロナウイルス感染症について、子どもたちと一緒に知ろう」というテーマをとりあげたいと思います。



### 新型コロナウイルスについて いっしょに考えよう！

コロナウイルスってなに？ どのようなしょうじょうがあるの？  
どうやってかんせんするの？ かんせんをふせごう！  
ウイルスとたたかっているともだちやかぞくをおうえんしよう  
→こんなサイトがあります。どうでしょう？

一緒に  
考えよう！

冊子版、紙芝居版、子供向けQ&Aもあります。

【新型コロナウイルスについて いっしょに考えよう！  
岡山大学 知識流動システム研究所】

[https://www.smips.jp/KMS/2020/04/02/stop\\_corona\\_20200402/?fbclid=IwAR0x9uhdaNPgmhBCJxmJl0dPCGinNfdOP0kr-9mhsji\\_2tODHyMCHKGuRBU](https://www.smips.jp/KMS/2020/04/02/stop_corona_20200402/?fbclid=IwAR0x9uhdaNPgmhBCJxmJl0dPCGinNfdOP0kr-9mhsji_2tODHyMCHKGuRBU)

## 新型コロナウイルスと たたかっているひとを 応援しよう！

岐阜県においても、感染者・濃厚接触者が増え続けています。細心の注意を払っていても、100%感染を防ぐことが難しく、いつ・どこで・だれが感染してしまってもおかしくない状態となっています。

今はまだ身近にいないくても、私たちだれもが、【感染しているかもしれない・感染してしまうかもしれない】という状況です。最大限、感染リスクを軽減しつつ、「もし、感染者が出たら…」ということも考えていく必要があります。実際には、新型コロナウイルスに感染したことで、いじめや差別にあったという問題も出ています。特にインターネット上の不適切な書き込みは、法に触れる可能性があります。

「もし…」の時に、感染してしまった人を責めたり、誹謗中傷して傷つけてしまったりするのではなく、ウイルスと一生懸命闘っている人を思いやり、応援できる、そんな岐阜本巣特別支援学校でありたいと思っています。



岐阜本巣特別支援学校

地域支援センター長 特別支援教育コーディネーター 松本

TEL 058-239-9712 E-MAIL c27398@gifu-net.ed.jp

センター直通携帯電話 090-6806-3774